

# 持続可能な衣服の 生産と消費を考える

グローバルな課題とどのように向き合うか

開催日  
2024年  
12/01  
sun

2010/05/31 19:16

時 間 15:10～16:30

開場 15:00 これより前時は学会の例会を開催

講 師

茨城大学人文社会科学部 准教授

長田 華子



費 用 会員・学生：参加無料  
非会員：1000円

※右下のQRコードよりフォームにてお申し込みください。申込の締切りは11月15日です。  
非会員の方は下記の口座にお振込みください。

[講師紹介]

専門は、アジア経済論、南アジア地域研究、ジェンダー論。2012年お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科修了（博士：社会科学）。2014年より現職。バングラデシュやインドの縫製工場の他、日本国内の縫製工場も調査し、衣服の生産にかかる課題を研究。主著『990円のジーンズがつくられるのはなぜ？』（合同出版、2016年）

## 講師からのメッセージ

日本国内で供給される衣服の98.5%が海外からの輸入品です。そのほとんどは、中国、ベトナム、バングラデシュをはじめとするアジア諸国で生産されています。私たちが、日本国内で衣服を消費するといった場合、それは、自ずとグローバルな課題と向き合うことになります。

講演では、衣服の生産の現場で何が起こっており、それは私たちの消費活動とも少なからず関係していることをお話しします。グローバルな課題を身近に感じていただけるきっかけとなれば幸いです。

主 催  
日本家庭科教育学会関東地区会

お問い合わせ先：会長（茨城大学教育学部 石島恵美子）Email : kateika.kanto@gmail.com

【非会員：講演会参加費1000円、又は、入会希望の方1500円は下記口座にお振込みください】

○ゆうちょ銀行からのお振込みは、ゆうちょ銀行 記号 10250 番号 5631261

○他の金融機関からの振込みは、店名〇二八（ゼロ二ハチ） 店番 028 普通預金 口座番号 0563126

